

6. 道路・交通

(1) 広域道路交通体系

相模原市を中心とした道路交通網の骨格は、国道 16 号が中心となっており、これを介して広域交通を担う「中央自動車道」（八王子インターチェンジ）、「東名高速道路」（横浜町田インターチェンジ）に連携している。

また、城山町を縦断する「さがみ縦貫道路」が計画されている。

このほか、周辺地域の国道としては、八王子市を抜けて相模湖町に至る国道 20 号や厚木市方面からのアクセス道路となる国道 129 号、3 町を通る幹線道路としての国道 412 号、413 号といった 5 本の国道が走っている。

このうち、国道 413 号は相模原市から津久井地域への唯一の骨格道路であり、日常的な混雑が問題となっていることから、「津久井広域道路」構想の実現に向け、その一部は都市計画決定されている。

■ 1 市 3 町を通過する国道・県道

種 別	路 線 名
国道（高速自動車国道）	中央自動車道
	一般国道 16 号
	一般国道 20 号
	一般国道 129 号
	一般国道 412 号
国道（一般国道）	一般国道 413 号
	相模原茅ヶ崎線
	鍛冶谷相模原線
	町田厚木線
	相模原町田線
県道（主要地方道）	相模原愛川線
	相模原大蔵町線
	相模原大磯線
	伊勢原津久井線
	厚木愛川津久井線
	山北藤野線

資料：市町村合併に関する調査研究部会中間報告（平成 15 年）

(2) 鉄道・バス体系

1市3町及び周辺には、10鉄道路線と延べ74の駅がある。このうち相模原市には、小田急線、JR横浜線、JR相模線、京王相模原線の4鉄道が敷設されており、相模湖町はJR中央線が敷設されている。

■ 1市3町及び周辺地域の鉄道路線

	路線名	駅名
1	JR東日本中央本線	八王子・西八王子・高尾・相模湖・藤野
2	JR東日本横浜線	八王子・片倉・八王子みなみ野・相原・橋本・相模原・矢部・淵野辺・古淵・町田・成瀬
3	JR東日本相模線	橋本・南橋本・上溝・番田・原当麻・下溝・相武台下・入谷・海老名・厚木・杜家・門沢橋
4	JR東日本八高線	八王子・北八王子・小宮
5	京王電鉄相模原線	橋本・多摩境・南大沢・京王堀之内
6	京王電鉄高尾線	北野・京王片倉・山田・めじろ台・狭間・高尾・高尾山口
7	京王電鉄京王線	京王八王子・北野・長沼
8	小田急電鉄江ノ島線	相模大野・東林間・中央林間・南林間・鶴間・大和・桜ヶ丘・高座渋谷
9	小田急電鉄小田原線	鶴川・玉川学園前・町田・相模大野・小田急相模原・相武台前・座間・海老名・厚木・本厚木・愛甲石田
10	相模鉄道	海老名・かしわ台・さがみ野・相模大塚・大和
11	東急田園都市線	中央林間・つきみ野・南町田・すずかけ台・つくし野

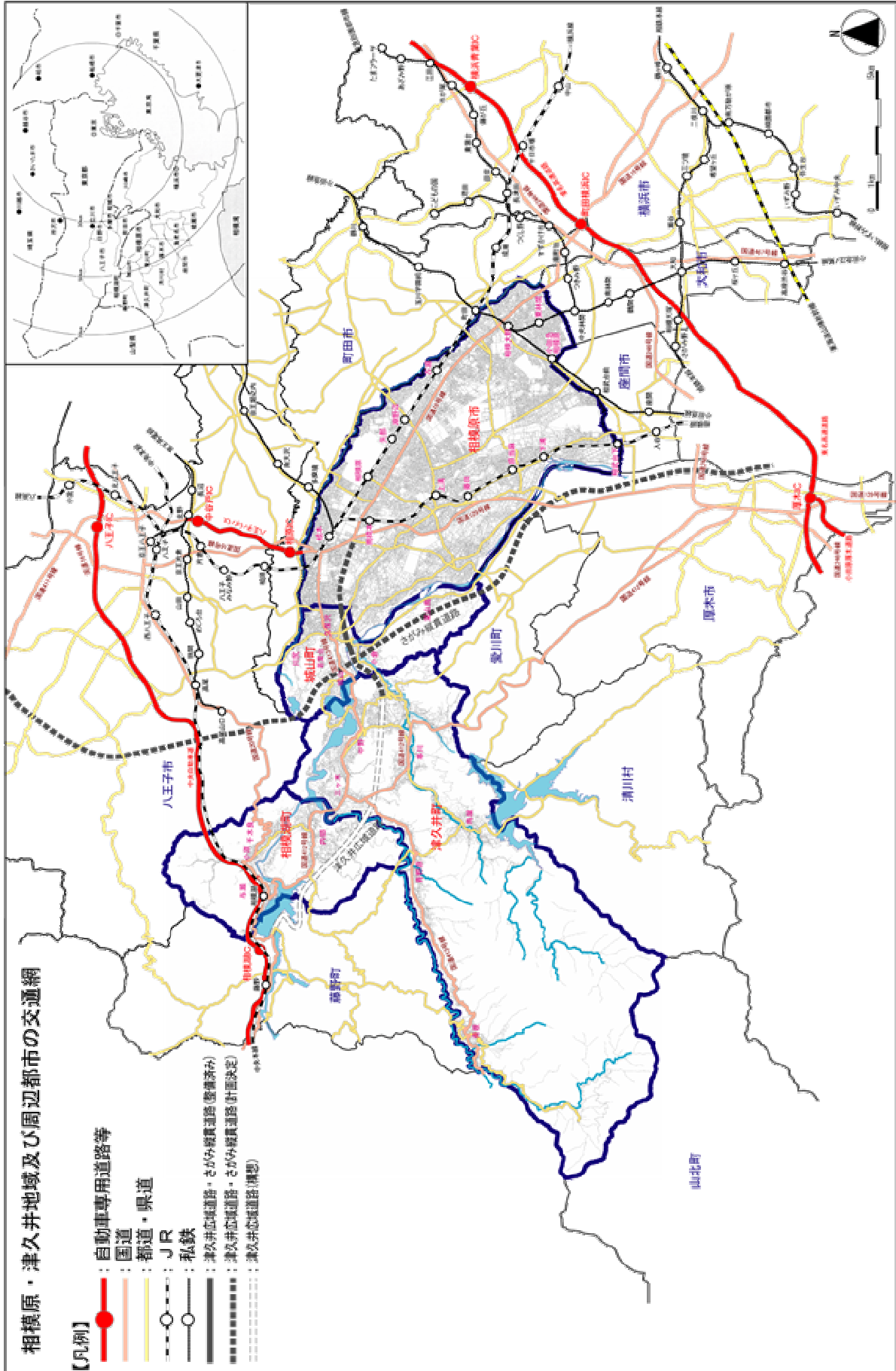
資料：市町村合併に関する調査研究部会中間報告（平成15年）

鉄道利用の状況を、平成13年の1日あたりの総乗降客数で見ると、相模原市内だけではなく、津久井地域の城山町、津久井町から、バス交通を介した利用客の多い橋本駅の乗降客数が最も多い。

■ 平成13年の1日あたりの総乗降客数上位5駅

駅名	路線名	1日乗降客数
1 橋本	計	171,109
	JR東日本横浜線、相模線	98,056
	京王電鉄相模原線	73,053
2 海老名	計	151,439
	小田急電鉄小田原線	72,263
	相模鉄道	64,882
	JR東日本相模線	14,294
3 本厚木	小田急電鉄小田原線	145,277
4 相模大野	小田急電鉄小田原線・江ノ島線	106,195
5 中央林間	計	102,332
	東京急行電鉄田園都市線	52,823
	小田急電鉄江ノ島線	49,509

資料：神奈川県鉄道の乗降客数（平成15年）



7. 産業

(1) 産業別就業状況

1市3町の産業別就業者人口比を平成7年と平成12年で比較すると、第1次産業がわずかに減少、第2次産業が減少し、第3次産業の割合が増加している。

■産業別就業人口構成比等

都市名	国勢調査 産業別人口比						平成12年国勢調査(人)		
	平成7年			平成12年			常住人口	昼間人口	昼夜間人口比
	第1次	第2次	第3次	第1次	第2次	第3次			
相模原市	0.7	35.0	63.6	0.6	31.2	66.1	605,540	525,258	86.7%
城山町	1.7	38.3	59.7	1.6	32.2	65.1	23,036	16,940	73.5%
津久井町	2.2	43.2	54.3	1.5	38.4	59.8	30,331	23,627	77.9%
相模湖町	2.0	31.7	65.7	1.7	29.7	68.0	10,894	8,644	79.3%

資料：国勢調査

(2) 農業の実態

相模原市の農家戸数は平成12年現在で1,592戸ある。このうち専業のものは10%に満たない。また、3町ではさらに専業率が低くなっている。

一方、農業産出額は平成13年から14年にかけて、相模原市では大きく伸びている。

■農家戸数及び農業産出額

都市名	平成12年農家戸数(戸)			農業産出額(1000万円)		
	農家戸数	うち専業	専業率	平成13年	平成14年	H14/H13
相模原市	1,592	155	9.7%	311	391	25.7%
城山町	298	16	5.4%	32	31	-3.1%
津久井町	512	32	6.3%	52	48	-7.7%
相模湖町	241	6	2.5%	14	14	0.0%

資料：平成12年農業センサスからみた神奈川の農業、生産農業所得統計

(3) 工業の実態

相模原市は、平成 13 年現在、製造品出荷額等は約 1 兆 6, 076 億円であり、製造業事業所数、製造業従業者数、製造品出荷額等とも減少傾向にある。

また、3 町の事業所数は従業者数については津久井町を除いて、減少傾向にある。城山町及び相模湖は、出荷額等において、前年を上まわる結果を出している。

■ 製造業事業所数、製造業従業者数、製造品出荷額等の現況

都市名	製造業事業所数 (事業所)		製造業従業者数 (人)		製造品出荷額等 (100万円)		H13/H12		
	平成 12 年	平成 13 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 12 年	平成 13 年	事業 所数	従業 者数	出荷額
相模原市	1,366	1,170	43,748	41,296	1,823,847	1,607,559	-14.3%	-5.6%	-11.9%
城山町	32	29	1,710	1,254	60,189	22,144	-9.4%	-27.2%	-63.2%
津久井町	104	101	2,007	2,057	44,714	42,913	-2.9%	2.5%	-4.0%
相模湖町	34	32	528	524	8,143	10,688	-3.0%	-0.8%	31.3%

資料：工業統計調査

(4) 商業の実態

相模原市の年間商品販売額は、平成 14 年現在で約 1 兆 2, 995 億円と他の 3 町と比べて大きい。年間商品販売額、事業所数は、全体的に減少傾向であるが、従業者数は城山町と相模湖町で増加している。

■ 卸売業、小売業の現況

都市名	事業所数 (店)		従業者数 (人)		年間商品販売額 (100万円)		H14/H11		
	平成 11 年	平成 14 年	平成 11 年	平成 14 年	平成 11 年	平成 14 年	商店数	従業者数	販売額
相模原市	5,831	5,203	47,822	44,844	1,299,594	1,205,059	-10.8%	-6.2%	-7.3%
城山町	174	163	1,273	1,510	32,319	24,190	-6.3%	18.6%	-25.2%
津久井町	231	224	1,413	1,263	23,856	22,593	-3.0%	-10.6%	-5.3%
相模湖町	122	114	534	535	6,383	6,327	-6.6%	0.2%	-0.8%

資料：商業統計調査